



森林認証ってなんですか？

森林認証は 森を守る制度です

森林は、すべての生き物にとって大切な資源であり、私たちの生活にとっても多くの価値を持っています。

森林認証とは、木材が、持続可能に管理された森林から伐採されたものであることを証明し、消費者が認証品を購入・使用することで持続可能な森林経営を支援する仕組みです。また、製品が消費者に届くまで原材料の認証情報を追跡することにより森林認証が取得でき、商品にロゴマークがつけられます。



※ラベルの使用は、SGEC/PEFCジャパンの承認を受けています



認証森林



工場・加工



最終製品（家具・紙等）

山形県では県有林においてSGEC森林管理（FM）認証を取得し、森林環境の保全と持続可能な森林経営をおこなっています。

❁ 森林認証制度の成り立ち

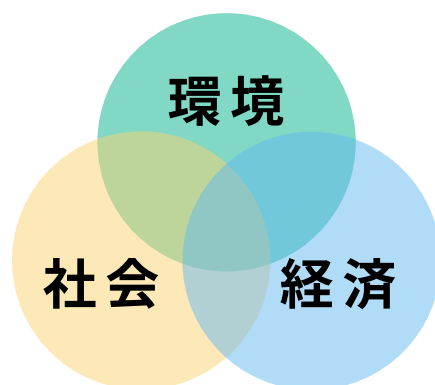
1992年のリオ地球サミットが契機となり、世界規模での森林面積の減少や森林環境の悪化・違法伐採等の森林問題解決の一つとして、持続可能な森林管理の実現が求められ、国際的な森林認証制度（FSC、PEFC）が誕生しました。

日本の森林認証制度（SGEC）は2016年にPEFCと相互承認され、国際的に認められています。

❁ 持続可能な森林管理の3つの基準

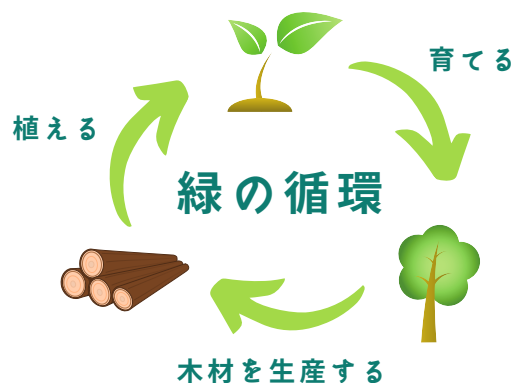
環境・社会・経済の3つがバランスよく守られていることが持続可能な森林管理につながります。

- 環境：生物多様性・絶滅危惧種の保護、水質・土壌の保全、伐採後の再生
- 社会：地域コミュニティによる多角的な利用、精神・伝統・景観上の価値の保護、林業従事者等の人権の尊重等
- 経済：雇用の創出、森林所有者の収入、山菜や木材の供給、林業、紙・木材産業



❁ 森林認証の種類

- 森林管理（FM）認証
森林が持続可能な森林管理されていることを第三者機関が認証します。
- CoC認証
加工・流通業者のための認証。認証森林から生産された木材の認証情報を追跡し、信頼性の高い製品を供給することができます。



❁ 森林認証のメリット

- 認証製品を選ぶことで認証製品を扱う企業だけでなく、消費者も持続可能な森林管理された森林の保護などSDGsの目標に貢献できます。
- 企業はESG投資やSDGsへの取組みが可視化され、評価が上がります。



森林認証（SGEC/PEFC）に関わる詳細については、一般社団法人緑の循環認証会議（SGEC/PEFCジャパン）のホームページをご確認ください

URL : <https://sgec-pefcj.jp>